

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月22日		(月)	11:00	承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事							
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/19
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	外壁材等	B	10	D	A	5 m	0.014 mSv/h	0.014 mSv/h	無
2						m			
3						m			
4						m			
5						m			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	02	—	0406
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月22日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月22日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	外壁材等	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/22 10:05	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事							
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/19
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無
1	金属くず	B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0407
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/24 8:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事							
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-136
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	金属くず	B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0408
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月24日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/24 8:35	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0409
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月24日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋				2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20		
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m ²	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/24 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0410
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月24日		10:30
【保管時の指示事項等】				

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	外壁材等	B	10	D	A	5 m ²	0.014 mSv/h	0.014 mSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年2月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	外壁材等	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/24 10:45	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月25日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
メ モ	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m ²	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0411
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/2/25 8:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ ※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐 採 木											
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。														
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月25日		(木)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋						2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20
	作業主管G	建築設備保守グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-136
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0412
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月25日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/25 8:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月25日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号 F1-ICWBL-136		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	金属くず	B	01	D	A	5 m ²	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0413
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月25日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/25 9:05	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0414
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月25日		10:30
【保管時の指示事項等】				

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月25日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋								
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β + γ 線量率		
	1	外壁材等	B	10	D	A	5 m ²	0.014 mSv/h	0.014 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年2月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	外壁材等	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/25 9:50	10 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月25日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋						2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20
	作業主管G	建築設備保守グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-136
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	外壁材等	B	10	D	A	5 m ²	0.014 mSv/h	0.014 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0415
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月25日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	外壁材等	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/25 10:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事									
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20		
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136			
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m ³	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0416
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月26日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/26 8:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	8:30	承認	審査	作成												
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事																		
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20											
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL													
	元請会社				担当者		TEL													
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	金属くず	B						01	D	A	5	m ³	0.008	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
		2											m ³							
		3											m ³							
		4											m ³							
5						m ³														
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0417
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月26日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属くず	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/26 9:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐採木											
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。														
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事									
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20		
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136			
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	外壁材等	B	10	D	A	5 m ²	0.014 mSv/h	0.014 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0418
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	外壁材等	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/26 10:45	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		D	伐 採 木							
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	11:00	承認	審査	作成												
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事																		
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/20	2021/1/20	2021/1/20											
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL													
	元請会社				担当者		TEL													
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	外壁材等	B						10	D	A	5	m ²	0.014	mSv/h	0.014	mSv/h	無	
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0419
				2021/1/20
調整後保管日時		2021年2月26日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	外壁材等	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/26 11:30	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012314 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日	(金)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所 保安資材管理業務							
	発生場所	5.6S/B休憩所・厚生棟休憩所・企業棟A棟休憩所			2021/1/21	2021/1/21	2021/1/21		
	作業主管G	放射線防護グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/1/20	測定者		測定器名	ICW	管理番号		
							FI-ICW-196		
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
1	不燃物その他	B	10	D	B	2 m ³	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
2	塩化ビニール類	B	05	D	B	3 m ³	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0429
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2		ICW	F1-ICW-205
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/26 11:25	0.5 m ³			1
	2	1	塩化ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/26 10:30	1 m ³			2
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月25日		(木)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	Eエアータンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Eエア						2021/1/21	2021/1/21	2021/1/21
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2021/1/15	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-35
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	不燃物その他(コンクリートガラ)	B	10	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有 3 mSv/h
	2	不燃物その他(コンクリートガラ・ボルト)	B	10	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	β 有 3 mSv/h
	3	可燃物その他(ビニール)	A	04	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有 3 mSv/h
4						m ³				
5						m ³				
メモ	収納済みコンテナ3基(No1 2020 ZK-04060 No2 2020 ZK-04094 No3 2020 ZK-04057)15tトラック1車で運搬									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0430
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月25日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	6m3コンテナ(2020 ZK-04060)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	※1 第二土捨て場	2021/2/25 8:10	6 m ³		2020 ZK-04060	1	
	2	1	6m3コンテナ(2020 ZK-04094)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	※1 第二土捨て場	2021/2/25 8:10	6 m ³		2020 ZK-04094	1	
	3	1	6m3コンテナ(2020 ZK-04057)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	※1 第二土捨て場	2021/2/25 8:10	6 m ³		2020 ZK-04057	1	
									m ³				
									m ³				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
	メモ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 - 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)							
	発生場所	1~4号機放水路					2021/1/21	2021/1/21	2021/1/20
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2021/1/6	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213	
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ³	30 μSv/h	30 μSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0431
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/2/24 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木	02	伐採木(幹・根)	03	伐採木(枝・葉)	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0433
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月24日		10:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨て場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	1～4号機放水路				2021/1/21	2021/1/21	2021/1/20		
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員					
	元請会社				担当者					
	線量測定年月日	2021/1/6	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ³	30 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年2月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/24 11:20	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0434
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

保 管 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月25日		(木)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)							
	発生場所	1～4号機放水路					2021/1/21	2021/1/21	2021/1/21
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2021/1/6	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ	B 01	D A	5 m ²	30 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	2				m ²				
	3				m ²				
4				m ²					
5				m ²					
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日	2021年2月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/25 9:55	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B 不燃物		01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	C 難燃物		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D 伐採木		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③ 履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月25日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	1～4号機放水路					2021/1/21	2021/1/21	2021/1/21	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2021/1/6	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-213	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ²	30 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0435
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/2/25 11:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
メモ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月25日		(木)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨て場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	1～4号機放水路					2021/1/21	2021/1/21	2021/1/21	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/1/6	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ³	30 μSv/h	30 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0436
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月25日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/25 11:25	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)									
	発生場所	1~4号機放水路				2021/1/21	2021/1/21	2021/1/20			
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2021/1/6	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無			
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ³	30 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0437
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月26日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/26 8:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		D	伐 採 木							
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	1~4号機放水路					2021/1/21	2021/1/21	2021/1/20	
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2021/1/6	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	金属ガラ		B	01	D	A	5 m ³	30 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	02	—	0438
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月26日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/26 8:25	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		D	伐採木							
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日	(金)	8:30	承認	審査	作成													
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)																		
	発生場所	1~4号機放水路			2021/1/21	2021/1/21	2021/1/20													
	作業主管G	土木基盤設備グループ		監理員	TEL															
	元請会社			担当者	TEL															
	線量測定年月日	2021/1/6	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	金属ガラ	B						01	D	A	5	m ³	30	μ Sv/h	30	μ Sv/h		
		2											m ³							
		3											m ³							
		4											m ³							
5						m ³														
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0439
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月26日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/26 9:30	6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	1~4号機放水路						2021/1/21	2021/1/21	
	作業主管G	土木基盤設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2021/1/6	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ³	30 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 β 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0440
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月26日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	30 μ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/26 9:25	6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015504 - 0020

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日	(金)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-5M 計測設備エリア整理カイゼン業務委託(2020)							
	発生場所	5号機 タービン建屋 1階 ヒータールーム			2021/1/21	2021/1/21	2021/1/21		
	作業主管G	燃料計装設備グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/1/7	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号 F1-ICW-012		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	金属ガラ		B 01	D A	3 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2	機器類・制御盤類		B 03	D A	1.5 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3	不燃物その他		B 10	D A	1.5 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
4					m ³				
5					m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0441
				2021/1/21
調整後保管日時		2021年2月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/26 11:10	3 m ³			1
	2	1	機器類・制御盤類	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/26 11:10	1.5 m ³			1
	3	1	不燃物その他	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/26 11:10	1.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0251

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0507
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月24日		10:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 RO3樹脂配管交換修理工事(2021)								
	発生場所	Cエリア 007ハウス内					2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28	
	作業主管G	処理設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/18	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-036		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
	1	廃棄物コンテナ(内容物:廃棄塩ビ配管他)	B	10	D	B	6 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β有 0.3 mSv/h
	2	廃棄物コンテナ(内容物:廃棄塩ビ配管他)	B	10	D	B	6 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β有 0.3 mSv/h
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年2月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(2019 ZK-02853)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	※1 第二土捨場	2021/2/24 10:30	6 m ³		2019 ZK-02853	1
	2	1	6m3コンテナ(2019 ZK-02854)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	※1 第二土捨場	2021/2/24 10:30	6 m ³		2019 ZK-02854	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0251

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0508
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月24日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 RO3樹脂配管交換修理工事(2021)								
	発生場所	Cエリア 007ハウス内					2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28	
	作業主管G	処理設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/18	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-036		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	廃棄物コンテナ(内容物:廃棄塩ビ配管他)	B	10	D	B	6 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年2月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(2019 SS-00129)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	※1 第二土捨て場	2021/2/24 10:35	6 m ³		2019 SS-00129	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0004

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	貯蔵品管理業務								
	発生場所	雑個体焼却施設(西側)					2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28	
	作業主管G	資材グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/1/27	測定者		測定器名	ICW	管理番号	1F-HS-060		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	ケーブル屑	B	08	D	A	5 m ³	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	02	—	0510
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月26日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル屑	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/26 11:35	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010505 - 0004

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日	(金)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	貯蔵品管理業務								
	発生場所	雑個体焼却施設(西側)			2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28			
	作業主管G	資材グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2021/1/27	測定者		測定器名	ICW	管理番号 1F-HS-060			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	木材	A	03	D	A	3 m ³	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0520
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月26日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-205	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/26 9:30	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014615 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	プロセス建屋保護衣類廃棄								
	発生場所	プロセス建屋					2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28	
	作業主管G	保安総括グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/1/26	測定者		測定器名	ICW		管理番号	FI-ICWBL-102	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m ³	0.15 mSv/h	0.15 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0533
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月24日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	FI-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	5 μ Sv/h	100 μ Sv/h		エリアW1	2021/2/24 10:00	5 m ³		2020 SS-00402	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=15 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=15 μ Sv/h												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014615 - 0008

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0534
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月24日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	プロセス建屋保護衣類廃棄								
	発生場所	プロセス建屋					2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28	
	作業主管-G	保安総括グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/1/26	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICWBL-102		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m	0.15 mSv/h	0.15 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	5 μ Sv/h	100 μ Sv/h		エリアW1	2021/2/24 10:05	6 m		2020 SS-00270	1
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=10 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=10 μ Sv/h												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014615 - 0008

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	プロセス建屋保護衣類廃棄								
	発生場所	プロセス建屋						2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28
	作業主管G	保安総括グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2021/1/26	測定者			測定器名	ICW		管理番号	FI-ICWBL-102
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m ³	0.15 mSv/h	0.15 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0535
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月24日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	5 μ Sv/h	100 μ Sv/h		エリアW1	2021/2/24 10:10	6 m ³		2020 SS-00272	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=10 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=10 μ Sv/h												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014615 - 0008

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	9:30	承認	審査	作成												
	作業件名	プロセス建屋保護衣類廃棄																		
	発生場所	プロセス建屋					2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28											
	作業主管G	保安総括グループ			監理員		TEL													
	元請会社				担当者		TEL													
	線量測定年月日	2021/1/26	測定者		測定器名	ICW	管理番号	FI-ICWBL-102												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	可燃物その他	A						04	D	A	5	m	0.15	mSv/h	0.15	mSv/h	無	
		2											m							
		3											m							
		4											m							
5						m														
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0536
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月26日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	FI-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	5 μ Sv/h	100 μ Sv/h		エリアW1	2021/2/26 9:35	6 m		2020 SS-00474	1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=20 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=20 μ Sv/h												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。													
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014615 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	プロセス建屋保護衣類廃棄							
	発生場所	プロセス建屋					2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28
	作業主管G	保安総括グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2021/1/26	測定者			測定器名	ICW	管理番号	FI-ICWBL-102
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	可燃物その他			A 04 D A	5 m ³	0.15 mSv/h	0.15 mSv/h	無	
2					m ³				
3					m ³				
4					m ³				
5					m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0537
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月26日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	FI-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	5 μ Sv/h	100 μ Sv/h		エリアW1	2021/2/26 9:40	6 m ³		2020 SS-00473	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=60 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=60 μ Sv/h

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6014615 - 0008			
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	11:00		承認	審査	作成	固体廃棄物G記入欄		受付	
	作業件名	プロセス建屋保護衣類廃棄									受付番号		
	発生場所	プロセス建屋						2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28	廃2021 ー 02 ー 0538		2021/1/28
	作業主管G	保安総括グループ				監理員		TEL		調整後保管日時		2021年2月26日	11:00
	元請会社					担当者		TEL		【保管時の指示事項等】			
	線量測定年月日	2021/1/26	測定者		測定器名	ICW	管理番号	FI-ICWBL-102					
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率			
			①	②	③								
	1	可燃物その他	A	04	D	A	5 m ³	0.15 mSv/h	0.15 mSv/h	無			
	2						m ³						
3						m ³							
4						m ³							
5						m ³							
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	5 μSv/h	100 μSv/h		エリアW1	2021/2/26 10:10	3 m ³		2020 SS-00471	1
	1	2	可燃物その他	5 μSv/h	100 μSv/h		エリアW1	2021/2/26 10:10	3 m ³		2020 SS-00446	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
2020 SS-00471表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=260 μSv/h, β+γ線量率=260 μSv/h 2020 SS-00446表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=10 μSv/h, β+γ線量率=10 μSv/h												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	ー			
				06	ー	07	ー	08	ー	09	ー	10
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	ー	15	ー		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	ー			
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	ー	04	ー	05	ー	
		D	伐採木									
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 - 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014609 - 0007

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0549
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月22日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月22日		(月)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事								
	発生場所	5.6号機北側ピット					2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/1/14	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-414	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	コンクリートガラ		① B 02	② D	③ B	5 m	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容				
測定日	2021年2月22日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/2/22 8:15	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		
						A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014609 - 0007

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月22日		(月)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事								
	発生場所	5.6号機北側ピット					2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理・員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2021/1/14	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-414
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	コンクリートガラ		B	02	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0550
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月22日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月22日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/2/22 8:45	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	C	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014609 - 0007

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事								
	発生場所	5,6号機北側ピット				2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/1/14	測定者		測定器名	ICW	管理番号	Fi-ICW-414		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0551
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	Fi-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2021/2/24 8:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014609 - 0007

作業 主 管 欄	保管希望日時	2021年2月24日	(水)	8:30	承認	審査	作成
	作業件名	1～4号機建屋接続トレンチほか閉塞工事					
	発生場所	5.6号機北側ビット			2021/1/28	2021/1/28	2021/1/28
	作業主管G	土木水対策設備グループ		監理員		TEL	
	元請会社			担当者		TEL	
G 記 入 欄	線量測定年月日	2021/1/14	測定者		測定器名	ICW	管理番号
							F1-ICW-414
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
							β + γ 線量率
メ モ	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³
	2						m ³
	3						m ³
	4						m ³
	5						m ³
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。							

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0552
				2021/1/28
調整後保管日時		2021年2月24日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
メ モ	1	1	コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2021/2/24 8:45	5 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ モ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 欄	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	1~4号機放水路					2021/1/29	2021/1/29	2021/1/29	
	作業主管G	土木基礎設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/28	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-213		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ³	30 μ Sv/h	30 μ Sv/h	β 有	50 μ Sv/h
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0571
				2021/1/29
調整後保管日時		2021年2月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	30 μ Sv/h	エリアW1	2021/2/24 8:05	5 m ³		2020 SS-00271	1
	1	2	金属ガラ	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	30 μ Sv/h	エリアW1	2021/2/24 8:05	3 m ³		2020 SS-00033	1
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	2020 SS-00271表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=10 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=10 μ Sv/h 2020 SS-00033表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=10 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=10 μ Sv/h											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業主管理	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F 第二土捨場南側敷地造成工事(その2)									
	発生場所	1~4号機放水路					2021/1/29	2021/1/29	2021/1/29		
	作業主管G	土木基礎設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2020/11/28	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-213		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ³	30 μ Sv/h	30 μ Sv/h	β 有	50 μ Sv/h
	2						m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0572
				2021/1/29
調整後保管日時		2021年2月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	30 μ Sv/h	エリアW1	2021/2/24 8:10	1.5 m ³			2020 SS-00153	1
1	2	金属ガラ	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	30 μ Sv/h	エリアW1	2021/2/24 8:10	1.5 m ³			2020 SS-00019	1
								m ³				
								m ³				
								m ³				
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	2020 SS-00153表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=10 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=10 μ Sv/h											
	2020 SS-00019表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=10 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=10 μ Sv/h											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月25日		(木)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 第二土捨て場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	1~4号機放水路						2021/1/29	2021/1/29	2021/1/29
	作業主管G	土木基盤設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/11/28	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-213
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ³	30 μSv/h	30 μSv/h	β 有	50 μSv/h
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0573
				2021/1/29
調整後保管日時		2021年2月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2021/2/25 8:05	2 m ³		2020 SS-00271	1
	1	2	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h	20 μSv/h	エリアW1	2021/2/25 8:05	4 m ³		2020 SS-00476	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ 2020 SS-00271表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=10 μSv/h, β + γ 線量率=10 μSv/h												
モ 2020 SS-00476表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=10 μSv/h, β + γ 線量率=10 μSv/h												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月26日	(金)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F 第二土捨場南側敷地造成工事(その2)									
	発生場所	1~4号機放水路			2021/1/29	2021/1/29	2021/1/29				
	作業主管G	土木基盤設備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2020/11/28	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-213				
メ モ	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m ³	30 μ Sv/h	30 μ Sv/h	β 有	50 μ Sv/h
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0574
				2021/1/29
調整後保管日時		2021年2月26日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	20 μ Sv/h	エリアW1	2021/2/26 8:15	1.5 m ³		2020 SS-00033	1
	1	2	金属ガラ	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	20 μ Sv/h	エリアW1	2021/2/26 8:15	3 m ³		2020 SS-00019	1
	1	3	金属ガラ	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	20 μ Sv/h	エリアW1	2021/2/26 8:15	2 m ³		2020 SS-00469	1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ BG=7, 2020 SS-00033: $\gamma=10$, $\beta + \gamma=10$, 2020 SS-00019: $\gamma=10$, $\beta + \gamma=10$
モ 2020 SS-00469: $\gamma=15$, $\beta + \gamma=15$ (単位: μ Sv/h)

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0013

作 業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月25日	(木)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F 第二土捨場南側敷地造成工事(その2)								
	発生場所	防潮堤施工エリア			2021/1/29	2021/1/21	2021/1/21			
	作業主管G	土木基盤設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/4/13	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号 1F-ICWBL-14			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率			
		①	②	③						
1	不燃物(アスファルトガラ)	B	09	W	B	5 m ³	8 μSv/h	15 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0575
				2021/1/29
調整後保管日時		2021年2月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/2/25 8:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	G4北エリアリブレース									
	発生場所	H9エリア					2021/1/29	2021/1/29	2021/1/29		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2021/1/27	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35			
メ モ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃物その他(ボルト・カバー)	B	10	D	A	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	β 有	0.02 mSv/h
	2	不燃物その他(スクラップ)	B	10	D	A	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	β 有	0.03 mSv/h
	3	不燃物その他(スクラップ)	B	10	D	A	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	β 有	0.04 mSv/h
	4						m ²				
5						m ²					
収納済みコンテナ3基 (No1 2020 ZK-04059 No2 2020 ZK-04122 No3 2020 ZK-04126) 15tトラック1車で運搬											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0589
				2021/1/29
調整後保管日時		2021年2月24日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(2020 ZK-04059)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	※1 第二土捨場	2021/2/24 8:25	6 m ³		2020 ZK-04059	1
	2	1	6m3コンテナ(2020 ZK-04122)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	※1 第二土捨場	2021/2/24 8:25	6 m ³		2020 ZK-04122	1
	3	1	6m3コンテナ(2020 ZK-04126)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	※1 第二土捨場	2021/2/24 8:25	6 m ³		2020 ZK-04126	1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 欄	保管希望日時	2021年2月24日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/29	2021/1/29	2021/1/29	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-136	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	廃プラスチック	A	02	D	A	2 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無
	2	紙・ウエス類	A	01	D	A	2 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無
3	可燃物その他	A	04	D	A	1 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0617
				2021/2/1
調整後保管日時		2021年2月24日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	廃プラスチック	2 μ Sv/h	4 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/24 8:00	2 m ³			1
	2	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	60 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/24 8:00	2 m ³			1
	3	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	10 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/24 8:00	0.5 m ³			1
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015503 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	5G M/C5D除却工事								
	発生場所	5号機 S/B B1FL 電気品室					2021/2/1	2021/2/1	2021/2/1	
	作業主管G	電気設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/27	測定者		測定器名	ICW	管理番号	注1		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	盤内解体品	B	01	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 注1: F1-ICW-166										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0637
				2021/2/1
調整後保管日時		2021年2月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-028	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	盤内解体品	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/2/26 10:00	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015503 - 0010	
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	5G M/C5D除却工事									
	発生場所	5号機 S/B B1FL 電気品室						2021/2/1	2021/2/1	2021/2/1	
	作業主管G	電気設備建設グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/11/27	測定者		測定器名	ICW		管理番号	注1		
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	アークシュート	B	07	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 注1: F1-ICW-166											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0638
				2021/2/1
調整後保管日時		2021年2月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		アークシュート	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアW1	2021/2/26 9:55	2 m ²		2020 SS-00445	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

上記物品を収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=10 μ Sv/h, $\beta + \gamma$ 線量率=10 μ Sv/h

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
				B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
						06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
C	難燃物	11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—				
		01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—				
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—				
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6015503 - 0010	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月26日		(金)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	5G M/C5D除却工事									
	発生場所	5号機 S/B B1FL 電気品室					2021/2/1	2021/2/1	2021/2/1		
	作業主管G	電気設備建設グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/11/27	測定者		測定器名	ICW	管理番号		注1		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	はつりガラ	B 02	D A	8 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無			
	2				m ³						
3				m ³							
4				m ³							
5				m ³							
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 注1: F1-ICW-166											

固体廃棄物G記入欄					受付
受付番号					
廃2021	—	02	—	0639	2021/2/1
調整後保管日時		2021年2月26日		10:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2021年2月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-028
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
		06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。